

戦略的パートナーシップに基づく 2021年度 UC バークレー派遣者募集 (人文・社会科学)

東京大学は、カリフォルニア大学バークレー校（UCバークレー）との戦略的パートナーシップに基づき、人文・社会科学分野の研究者・大学院生（若干名）を、1ヶ月間～1年間、客員研究員としてUCバークレーに派遣します。

UCバークレーでの在外研究をご希望の方は、以下の応募条件などをご確認のうえ、ご応募ください。



概要

1. UCバークレー日本研究センターの客員研究員として、2021年度（2021年4月～2022年3月の任意の日）より、1ヶ月間から1年間の在外研究を行う。
（例えば、2021年8月より半年、2022年1月より1年間など、派遣開始時期・派遣期間は派遣者の希望に応じて決定可能）

UCバークレー日本研究センターの客員研究員について：
<https://ieas.berkeley.edu/centers/center-japanese-studies-cjs/cjs-visiting-scholar-program>

2. Visiting Scholar Program Fee は免除される。渡航費・滞在費・ビザ申請料・バークレーへの登録料等の助成は行われない。

応募条件

次の3条件を満たす方。

1. 人文・社会科学を専門分野として東京大学に所属している研究者または博士課程の大学院生。
2. 滞在費用目安（1ヶ月あたり単身の場合は1800ドル、家族を帯同する場合は配偶者500ドル、子供ひとりにつき350ドルを加算）を賄うことができる給与・奨学金・研究奨励金等の受給が確定している（複数を合算しても可）。
3. バークレーでの研究を行うのに十分な英語能力がある。（バークレーからはTOEFL 550点(iBTの場合は80点) 以上もしくはIELTS 6.5 以上が求められますが、これらのスコアがない場合は派遣決定後に大学が発行した英語能力を証明するレターを提出していただきます）

応募書類

1. 申請書（和文・指定様式：下記の東大－バークレー戦略的パートナーシップのウェブサイトよりダウンロード）
https://utokyo.ucberkeley.jp/ja/opportunities/visiting_scholar_2021
2. Curriculum vitae（英文・自由様式、研究業績を含める）
3. Research proposal（英文・1ページ、活用したいUCバークレーの人的・物的資源と、滞在希望期間を明記する）
4. 給与・奨学金・研究奨励金等の受給を証明する書類
5. 英語能力を証明する書類（応募時点でのTOEFLまたはIELTSのスコア。バークレーの受け入れ基準に達していなくても可。スコアを保有していない場合は英語での研究、教育歴等を記載したもの）
6. 東京大学の教員による推薦書（和文・英文どちらでも可）

応募方法

2020年12月10日（木）から2021年1月15日（金）までの期間に、応募書類を添付ファイルにして、todaiberkeley@iss.u-tokyo.ac.jpに送付して下さい。
応募書類1～5は申請者本人、6は推薦者より送付して下さい。

結果通知

2021年3月上旬までに、選考結果を通知します。

問い合わせ先

東京大学社会科学研究所 東大＝UCバークレー戦略的パートナーシップ担当
Eメールアドレス：todaiberkeley@iss.u-tokyo.ac.jpに送付して下さい。
メールの件名を「バークレー派遣に関する問い合わせ」としてください。
審査の進捗状況および結果に関する問い合わせには一切お答えできません。